

ヤマザクラ課（ヤマザクラグループ）

（☎58-5111・75-3111 内線1321）

里山整備による山桜の景観保全

桜川市では、まちの将来像として掲げる「ヤマザクラと市民の幸せが咲くまち桜川」の実現のために「桜の里づくり支援事業」を推進しています。

同事業は、市が山桜の育成環境整備・保全を行う行政区に対し、活動助成金や山桜の苗木などを支援し、山桜が咲く美しい里山の景観をつくっていくもので、現在、青木地区、羽鳥地区、平沢地区、山尾地区で実施しています。



青木地区の植樹作業に参加した皆さん

青木地区では「青木ヤマザクラの会」を設立し、茨城県が実施する「元気な森林づくり活動支援事業」などの助成金も活用しながら、共有林の整備を行っています。今春実施された植樹作業には、約30名の地区の方々が参加し、共有林に山桜などの苗木を150本植樹しました。

当会代表の廣澤光一郎さん（おのぞみひろかず）と、大関隆司さんは「参加者全員がやる気に満ち溢れている。地域一丸となって、山桜の咲く里山づくりを進めていきたい」と活動にかける思いを語ってくれました。

里山の整備は、美しい山桜の景観づくりや私たちの暮らしを守ることにあります。桜川市らしい山桜の景観とそれに関わる暮らしを持続していくために、皆さんで里山を守っていきましょう。

桜川市ヤマザクラ保全活用計画策定および第1回さくらがわ山桜シンポジウム開催

2月20日に「桜川市ヤマザクラ保全計画策定委員会」が開催され、昨年度から議論されてきた桜川市ヤマザクラ保全活用計画が策定され、大塚市長に報告されました。

この保全活用計画とは、日本を代表するヤマザクラの里に相応しい景観と自然環境を目指すことで、市民の郷土に対する誇り・愛着を育み、桜川らしい持続可能な暮らしづくりに繋げることを目的としています。

平成29年10月20日の委員会発足から6回の協議を経て、2月の同委員会で計画を策定。今後は、同計画書をもとに①名勝・天然記念物のサクラ②里山③人材育成と普及啓発④情報発信の各分野において、実質的な活動を行っていきます。

また、計画の策定を記念して、市民の方々向けに第1回さくらがわ山桜シンポジウムを開催しますので、ぜひご参加ください。



委員会で議論を重ねて保全活用計画を策定

第1回さくらがわ山桜シンポジウム

日時 / 4月12日（金） 13時30分～16時

会場 / 大和ふれあいセンター「シトラス」

内容 / 保全活用計画策定報告会、講演会、パネルディスカッション

講演者など

・森林総合研究所多摩森林科 学園サクラ保全担当

勝木 俊雄氏

和田 博幸氏

ほか策定委員など

■その他 / 事前の申し込みや定員はありません。

株式会社 **さくらほーる**
総合葬祭 **こもり**

0120-44-4483

本社 〒309-1214 茨城県桜川市東桜川3-13
TEL.0296-75-4066 FAX.0296-75-2555

参加料 **無料!!** **終活勉強会** 葬儀だけじゃない、終活に関する本当に知りたいことをプロの専門家が **完全無料** でお話しします。

開催場所：さくらほーるこもり 葬儀会館

第3回	日時	4月28日（日）	10:00-11:00	友常 千恵子
第4回	日時	5月26日（日）	10:00-11:00	堀 義己

特別養護老人ホーム さつき荘 施設長

（株）堀石材工業 代表取締役

元気にイキイキ暮らすための・・・
福祉と介護、今とこれからの在り方

お墓を買う時に気にすべきポイントは？
子供に迷惑をかけたくない！墓終いの注意点
失敗しないお墓選び・墓終い